

残土条例 ～監視体制強化と地域住民への説明義務付けを～

残土条例は土砂等の埋め立て等による土壌の汚染及び災害の発生を未然に防止するため、必要な規制を行うことにより、県民の生活の安全を確保し、県民の生活環境を保全することを目的に策定された条例です。しかし、なかには行政の監視体制をいかくぐり、利益第一主義の業者も存在します。また、コロナ禍を理由に、住民説明会を開催せずに書面のみで説明責任を終えようとする業者もいます。昨年7月の静岡県熱海市で発生した大規模災害では多くの尊い命が奪われ（26名死亡、1名行方不明）、建物等の被害をもたらしました。事業者は市の再三の指導に従わず、静岡県の条例に反する盛り土を造成し、残土による不適切な盛り土が被害を拡大させたと言われています。二度とこのようなことが発生しないよう千葉県としても県残土条例を強化すべき、と会派代表質問にて訴えました。



◆ 不適正な残土埋立てを防止するため県の監視体制強化を！

千葉県→県職員や県の残土条例に基づき立入検査権限を付与した34市町村の職員、県が委託した警備会社による24時間365日の監視体制を構築。産廃・残土110番を設置し、県民等からの通報を夜間・休日も含めいつでも受け付け、早期発見、早期対応に努めている。

◆ 地域住民への周知について事業者に対し、指導を！

千葉県→住民への周知は説明会の開催によって行うことを原則としており、コロナ禍においては、感染対策に留意して少人数で複数回に分けて開催するなど、地域住民とも方法を協議しながら丁寧に対応するよう事業者を指導。

県立学校におけるICT活用 ～令和4年4月からBYOD※開始～

※BYODとは?…Bring Your Own Device の略で、生徒個人の所有する端末を授業に持ち込み、活用すること

千葉県では令和4年4月からのICT活用として、県立学校では生徒の所有するスマートフォンやタブレット端末等を活用した授業を推進するBYODを開始することに伴い、令和元年度から令和2年度にかけて高等学校普通教室ICT環境検証事業を実施した結果、校内における通信環境の不安定さ、家庭でのICT環境が様々であること、教員のスキル不足等が課題として挙げられました。

水野ゆうきの訴え① 安心・安定した通信環境を！

令和4年4月に全校整備に向けて、不正アクセスやウイルスなどへのセキュリティ対策や高速大容量通信に対応した新たな学習用ネットワークの構築を進める。

水野ゆうきの訴え③ ICTを使いこなせる教職員育成

検証校での授業実践を報告する研修会を開催し、参加した教員がその結果を学校に持ち帰り普及を図ることで教員の資質向上を図る。

水野ゆうきの訴え② 端末を所持していない生徒へ 端末整備と最大限の配慮を！

機器を所有していない生徒に対しては、県がタブレット端末とモバイルルータをそれぞれ11,100台整備し、貸与。

水野ゆうきの訴え④ ICT機器を活用した授業の展開に向けた プロジェクタ整備推進

令和3年3月現在1,466台を整備し、2月補正予算により2,072台を追加整備する（県立高校121校全校整備予定）。

【水野ゆうきの要望】

- ① 値段の高い端末を持っている生徒と、そうではない生徒で経済格差によって差別等を生まない環境配慮。
- ② 生徒がついLINEやインスタ等を見てしまい、先生の話を聞き逃したという声があったので授業中の指導を。
- ③ 授業中に端末トラブル等が発生し、対処できずに貴重な授業時間がトラブル対応に終始してしまうことがないようにトラブルシューティング用のマニュアル作成を。

水野ゆうき 主な役割

- 千葉県議会議員（無所属系会派「千翔会」代表）県土整備常任委員会 委員【所属議員連盟】スポーツ振興議員連盟 幹事/地震・津波対策議員連盟 幹事 / 動物愛護議員連盟 監事/フリースクール等教育機会確保議員連盟 幹事/空き家・空き地対策推進議員連盟/観光立県推進議員連盟/拉致問題早期解決の支援に関する議員連盟
- 千葉県立我孫子・湖北特別支援学校後援会 顧問、手賀沼水環境保全協議会 顧問、一般国道356号整備促進期成同盟 顧問、千葉県環境審議会（水環境部門）委員、松戸健康福祉センター運営協議会 委員、我孫子ライオンズクラブ 前会長 など



水野ゆうき プロフィール

1983年2月19日生の39歳。我孫子市生まれ・育ち・在住。我孫子市立第四小学校入学、米国ロサンゼルス現地校編入、ロサンゼルスインターナショナルスクール編入、帰国後は茨城県私立茗溪学園中学校編入、同校高校卒業。津田塾大学学芸学部国際関係学科卒。大手物流会社に入社し約3年間役員秘書として勤務後、民放テレビ局勤務（BSフジ『PRIME NEWS』担当）。2011年我孫子市議会議員選挙当選。2015年千葉県議会議員選挙初当選。2019年2期目当選。

水野ゆうきへのご意見・応援メッセージは
公式ホームページまで <https://mizunoyuuki.com/>



千葉県議会議員（我孫子市選出・無所属） 会派「千翔会」代表

水野ゆうき

千葉県議会報告 **ゆう Can Change!** vol.45
ブログ <https://ameblo.jp/yuukimizuno/>
Facebook 水野友貴
twitter @yuukitten

新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになった方々に哀悼の意を表するとともに、ご遺族の方々に心よりお悔やみ申し上げます。

2月定例千葉県議会では、令和4年度当初予算案2兆1,772億65百万円（うちコロナ対応経費3,350億80百万円）について、水野ゆうきが代表を務める政党に所属しない無所属会派「千翔会」は代表質問を行うとともに、水野ゆうきは予算委員会に登壇し52問の質疑を行いました。また、千葉県議会はロシア軍の侵略を厳しく非難する「ロシアによるウクライナへの軍事侵略に対する決議」を全会一致で決議いたしました。



手賀沼の環境保全に向け予算確保!!～市民団体向け新規事業開始!～

継続 ◆ 外来水生植物対策費1億27,744千円

県による手賀沼とその流域河川におけるナガエツルノゲイトウやオオバナミズキンバイなどの外来水生植物の繁茂状況調査では約10万㎡生息しており、水質・生態系などへの影響や農業・漁業被害などが懸念されていることに加え、手賀沼は水深が浅く底層の溶存酸素量の低下が起これにくい湖沼ですが、近年は外来水生植物の大量繁殖など局所的な底層溶存酸素量の低下につながっていることも指摘しました。

この2年間で全体面積の4分の1の駆除が完了しました。水野ゆうきは森田知事時代から予算確保をしていますが、熊谷知事が知事就任後も直接予算要望を行うなど、積極的に働きかけを行っています。市民団体の活動も伝えながら令和4年度も予算を確保することができました。

**水野質問：令和4年度に予定している駆除計画の具体的な中身は？
駆除完了までどの程度の期間を要するのか？**

県答弁：令和4年4月～10月の間に大津川河口部周辺など約1万8千㎡を駆除する予定。それにより繁殖面積の約45%の駆除を終えることになる。現在のペースで駆除を進めた場合、令和10年度を目途に完了する予定。



新規 ◆ 市民団体における外来水生植物防除事業補助

市民団体が外来水生植物を駆除する活動に要する経費に対し、補助金が交付される新規事業がスタートします！対象経費は刈取を行う際の資機材の購入費・リース代、駆除業者への委託費等です。補助率は対象経費の10/10となります。ホームページ・ツイッター、手水協などを通じて周知する予定で、令和4年4月頃から募集を開始していきますので、是非ご確認ください。

「千葉県水草バスターズ」Twitterアカウント <https://twitter.com/CAPbusters>

◆ 水質改善に向けて第8期湖沼水質保全計画始動

県はこれまで7期35年にわたり、手賀沼に係る湖沼水質保全計画を定め、総合的な水質保全対策を進めてきましたが、**COD、全窒素、全リン、いずれの項目についても環境基準未達成**という結果を受け、質疑を行いました。

【水野ゆうきの質疑内容のまとめ】 調査研究結果と対策

- 水質改善の停滞は植物プランクトンの増殖による内部生産が原因
- 近年では植物プランクトンの特徴として年間を通じて珪藻類が優占種
- 珪藻類の抑制が水質改善につながる。
- 珪藻類の増殖が顕著な時期の条件について新しい水質予測モデルを活用して詳細に解析し、効果的な対策の検討を進める。

手賀沼の水質

| 項目 | 手賀沼の水質 | | |
|-----|--------|-------|--------|
| | 環境基準 | 目標値 | 現況値(※) |
| COD | 75%値 | 5以下 | 9.0 |
| | 年平均値 | — | 7.7 |
| 全窒素 | 年平均値 | 1以下 | 2.0 |
| 全リン | 年平均値 | 0.1以下 | 0.12 |

※令和2年度

グリーンインフラの活用（新規）と環境学習の更なる推進

水野ゆうきがこれまで議会にて訴えてきた**グリーンインフラ**（自然環境が有する機能を社会における様々な課題解決に活用する考え方）が第8期湖沼水質保全計画に新たに盛り込まれ、今後グリーンインフラを活用し、水質浄化策に反映していくことになりました。また、手賀沼の水環境保全に関する知識の普及と意識の高揚を図るため、**環境学習も積極的に推進**していきます。

水野質問：水質浄化対策にグリーンインフラの活用をどう反映していくのか？どのように環境学習を推進するのか？

県答弁：沼の流域の谷津に存在する耕作放棄された水田などの未利用地は、沼に流入する栄養塩類（窒素）の削減機能を有する湿地としての活用が期待できるため、これまで対策が十分ではなかった面源系の水質浄化対策の一つとして、グリーンインフラとしての谷津の活用を検討していく。環境学習については、県、流域市、住民などが連携し、各種講演会のほか自然観察会や船上見学会等の体験型学習など、子どもから大人まで幅広い世代を対象とした環境学習を推進する。

新型コロナウイルス感染症対策

感染力の強いデルタ株を主体とした昨年夏季の第5波は9月上旬にピークアウトしましたが、年明け以降、オミクロン株を主体とした第6波に突入しました。感染が落ち着いている時に改めてこの波に備えることが肝要です。医療資源の確保や検査体制の拡充はもとより、波が来る度にひっ迫する保健所体制については、特に体制の強化が求められています。知事が掲げる県民の命を守る政策を実現していくためには、陽性となった方々や不安を抱えている県民が一人残らず、十分な医療を受けることができるよう県内関係機関が連携して整備していかなくてはなりません。しかしながら、県民から検査を受けることができない、保健所から連絡が来ない、更にはクラスター認定が遅れているなどといった声が相次いでおり、県行政の体制をただしました。

◆保健所の体制強化

質問→保健所職員による健康観察、入院調整、電話対応等の業務の負担が大きく保健所がひっ迫している。第6波を見据えて第5波の後に保健所の体制をどのように強化したのか？

県答弁→全庁からの応援体制の構築とともに人材派遣会社を活用して人員体制の強化を図った。1月以降は各保健所に1日あたり最大で185名の県職員を派遣するとともに、県内20市から応援職員を1日あたり最大で34名派遣していただき順次体制強化した。新規陽性者数が想定を大幅に超えたことから、携帯電話へのショートメッセージを活用して療養に必要な情報を速やかに提供するシステム運用を開始。

◆検査体制の充実

質問→昨年6月水野ゆうきの代表質問にて検査体制の拡充を求める質問に対し副知事は「過去最大規模の新規感染者数が生じた場合も十分に検査できるよう県の検査体制整備計画を見直した」と答弁。しかし、実際には検査が追い付いていない状況。改めて検査体制を見直し、県民の不安が払しょくされるよう県民が検査を受けられる対応を構築すべき。

県答弁→「千葉県新型コロナウイルス感染症検査キット配付・陽性者登録センター」（仕組み：重症化リスクの低い方対象に検査キット配付→本人からの登録情報をもとに医師が陽性であることを確認→発生届→健康観察）を設置。医療機関は重症化リスクの高い方を中心に診療することが可能に。

◆教育現場における学びの保障

質問→オミクロン株は感染力も強く、子どもたちへの感染も広がっている特徴がある。全国的に教育現場においてもクラスターが相次ぎ、休校等の措置がなされている中で子どもたちのみならず、教える側の教員の間で感染が拡大した際の学びを保障すべき。

県答弁→教員が複数出勤できない状況に備え、授業の進捗状況を共有し、他の教員が円滑に授業を代替できるようにすることや複数の学級に対してオンライン授業を実施する準備をしておくことなど校内体制を整えるよう通知。休校等になった場合でも対応可能な教員がオンライン授業を行えるよう、県教育委員会では授業動画や教材等を準備し、その活用を促すことで児童生徒の学習が継続するよう努める。

千葉県立高等技術専門校我孫子校の施設整備へ

千葉県立高等技術専門校いわゆる**ちばテク**は、中学校・高等学校を卒業して就職を希望しようとする方や再就職や転職をしようとする方などを対象に幅広い技能・技術を指導する職業能力開発校として、千葉県が設置・運用しており、県内には我孫子校（久寺家地区）を含め5校あります。

【現状と課題】

我孫子高等技術専門校は、管理棟と3棟の実習棟があるが、このうち建築後50年以上が経つ2棟の実習棟は、耐震性の問題を抱えていることから、現在使用できず代替措置を講じて訓練を実施しており、その他の建物についても、建築後相当の年数が経過して老朽化が進んでいる。

【水野ゆうきの要望と県の今後の取り組み】

- 耐震性に問題のある造園科実習棟は、来年度に仮設実習棟の建設へ！
- 管理棟は県有建物長寿命化計画において令和9年度までに整備に着手することを目指す施設に位置付け！
- スポーツ等で専門校を利活用している地域団体への配慮を要望！



立ち入り禁止となっている実習棟視察

駅のバリアフリー設備整備 ～今後の見通し～

千葉県では高齢者や障がい者、妊産婦など誰もが安全で快適に鉄道駅を利用できるよう、1日の利用者数等、一定の条件をもとに**鉄道事業者又は市町村が設置するバリアフリーについて補助**を行っています。県の条件に合わない場合でも、市町村の財政状況や駅の特徴（病院など社会福祉施設の最寄り駅等）、市町村との協議を行った上で、県民の命を守ること、事故防止を大前提にして必要性等の判断を進めるよう要望しました。

我孫子駅→エレベーターは令和5年度供用開始に向け整備中（県補助予定）。ホームドアは各駅停車ホームが令和6年度供用開始に向け我孫子市とJRで協議中。快速線ホームはJRの計画によると令和14年度末頃までに整備。

天王台駅→ホームドアは各駅停車ホームが令和5年度供用開始に向け我孫子市とJRで協議中。快速線ホームは我孫子駅同様、令和14年度末頃までに整備。

子どもの福祉充実 ～児童の安心と保障のため家庭的養護推進～

貧困や虐待、実親の病気など、実家庭で生活できない子どもは現在全国に約4万5千人います。水野ゆうきは親と暮らすことができない子どもが家庭的な環境で暮らすことができるよう支援しています。

◆児童相談所体制の充実

当時小学4年生だった野田市の女兒（県立柏児童相談所所管）が父親の虐待により死亡した事件から3年が経過しました。この事件を契機とし、県では児童相談所の抜本的な見直しを行い、印西市と松戸市に県立児童相談所新設を決定し、**現在我孫子市を含む5市141万人を管轄する柏児童相談所については、管轄見直しを行い、我孫子市・流山市・野田市の3市48万人を管轄する新たな柏児童相談所が柏の葉の「さわやかちば県民プラザ」（開所予定令和9年度）に整備されることとなります。**開所までの間の取り組みと課題について質疑を行いました。

【水野ゆうきの指摘】

令和2年度の千葉県内の虐待対応件数は過去最多の**9,863件**。そのうちの**約27%にあたる2,597件が柏児童相談所管内で発生しています。**

- 一時保護所の定員超過
- 一時保護所の過密化による感染症対策及びクラスターが発生した際の緊急受入れ体制の構築
- 一時保護児童の学習環境
- 増加する外国籍児童の対応
- 災害発生時の対策

【県の対策】

- 計画的に職員の増員を図り、保護期間の長期化に伴う一時保護所の定員超過については、職員のケースワーク能力の向上を図るための研修の充実や里親委託の推進など社会的養護の受け皿整備を進めていく。
- クラスター発生の際は県内の他の児童相談所へ一時保護委託を行い、子どもの安全確保を最優先に対応する。
- 学齢期の保護児童に対しては、各児童相談所に教員資格を有する児童指導員や学習指導協力員を配置し、学習到達度などを把握した上で、個別に対応する。
- 外国籍児童やその保護者への対応にあたっては、民間の通訳者派遣サービスや公用スマートフォンの翻訳アプリを活用し、コミュニケーションが円滑に図られるよう努める。
- 一時保護児童は災害発生時においても、原則一時保護所内で生活を続ける必要があるため、72時間分の食料や水の備蓄を行うとともに可搬式の非常用自家発電機を配置。

【水野ゆうきの要望】

感染症対策、防災対策、特別な配慮を要する児童の対応など、時代の変化とともに児童相談所には新たなニーズや役割が生じており、児童相談所職員だけでは対応しきれない事案も増えてきています。

やむを得ず一時保護期間が長期化する子どもについては、都道府県又は市町村の教育委員会等と連携協力を図り、就学機会の確保を要望しました。また、外国籍児童等の対応については、言語のみならず子どもたちの持つ多様性や多文化背景を尊重する支援も重要なことから常日頃から民間サービスとの連携を広げ、基礎自治体等と密な連携が重要です。

◆里親制度と養子縁組の推進

千葉県家庭的養護推進計画では令和11年度までに千葉県の**里親等委託率は40%、登録里親数は700組**を目指します。里親登録者数は平成28年度の469組から**令和2年度は585組と116組の増**、里親等委託率は**24.6%から30.6%と6.0ポイント増**。里親の数は増加しておりますが、子どもを委託している里親の割合はそこまで増加はしていない状況が課題の一つとして挙げられています。また、里親登録の増加に伴い初めて子どもを委託される里親も増え、里親が気軽に子育てに関する相談や委託された子どもを適切に養育することができるよう支援強化を要望しました。



新規「養子縁組民間あっせん機関助成事業」開始！

令和4年度から新規事業として「養子縁組民間あっせん機関助成事業」が始まり、千葉県として県内養親希望者（養子縁組民間あっせん機関経由で養子縁組する場合）の負担軽減に向けた支援として、養子縁組民間あっせん機関に支払う手数料（全国平均約90万円）を助成する事業を実施します。

水野ゆうきは里親支援団体ならびに里親や里子とコミュニケーションを図り、行政へ働きかけています。